

令和7年度介護技能グランプリ 参加者募集のお知らせ

開催趣旨

日々、介護現場で活躍している介護職員等が食事・入浴・排泄など日常介護に関する介護知識や技能を競い合うことにより、一層のスキルアップを図るとともに、一般公開することで県民に介護への理解を深めることを目的に開催します。

開催日・会場

令和7年11月8日（土） 10:00～16:00（予定）

県産業展示館3号館（キッザケアいしかわ会場内）

部門及び募集人数

部門	募集人数
食事部門	6名
入浴部門	6名
排泄部門	6名

応募者の数が募集人数を上回る場合には、書類選考を行います。なお、過去に出場経験のない者より応募があった場合、当該者を優先して決定します。

※排泄部門に、移乗サポートロボット Hug を使用する課題が出題されます。練習のための事前貸出しを希望される場合は、介護福祉士会（TEL：076-255-2572 担当：新澤・土肥）までご相談ください。

競技概要

- ・競技は、実技（8分以内）を予定しています。
- ・審査のポイント
 - ① 適切にコミュニケーションが取れているか
 - ② 尊厳の保持ができているか
 - ③ 安全が確保されているか
 - ④ 自立に向けての支援をしたか など

応募資格 応募者は、以下に該当する方です。

- ・石川県内の施設等で介護業務に従事しており、所属施設から推薦を受けていること。
- ・介護福祉士、介護職員実務者研修又は介護職員初任者研修等の研修修了者等であること。

応募期間

令和7年9月26日（金）まで（募集締切日の当日必着）

※詳細は開催要領（県HP：<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/ansin/ginougp.html>）をご覧ください。

応募先・お問い合わせ先

キッザケアいしかわ実行委員会事務局 堂高
TEL：076-225-1416
MAIL：kaigo@pref.ishikawa.lg.jp

例（R6 の課題）

<食事部門>

- ・夕食の準備ができたことを伝えるために居室を訪問したところ、石川さんは車いすに座っており、肌寒いため、かぶりの上衣を膝において、着衣を希望されました。
- ・上衣の介助を行った後、食堂まで誘導し、いすに座り変えてから、夕食の見守り介助をしてください。
- ・石川さんは利き手ではない右手でスプーンを使って自分で食べることができますが、箸を使えるようになりたいとの思いがあります。夕食では、石川さんの様子を観ながら箸の使用も勧めて、食事の見守り介助を終えてください。（夕食のメニューは自由に設定してください）

<入浴部門>

- ・花田さんは浴室で洗身を済ませて、上がり湯をかけ終わったところです。
- ・今からシャワーキャリーで脱衣室に移動した後、いすに座ります。そのあと身体を拭いて（上半身のみを拭くだけで良い）、着衣を介助してください。また水分摂取のために希望の飲物を確認してください。なお準備できる飲物は、お茶とジュースです。
- ・花田さんが、安心・安全に気持ちよく入浴が終了できるように支援してください。（整髪・下着の着衣介助は省略します。）

<排泄部門>

- ・山田さんは、排泄した後、後始末も手洗いも終えて、便座に座っています。今ほど、終了時の知らせがありました。排泄後の確認を行った後、下着、ズボンを上げ、便座から車いすに移乗してください。
- ・その後、山田さんは、疲れたので、自室に戻りたいと希望しています。車いすから、ベッドに端坐位するまでの支援を行ってください。

過去に出場した事業所・出場者の声

- ・参加する人を中心として事業所の仲間が一丸となって課題に取り組んでいる姿が見られ、結果としてチームワークがよくなった。（介護技能グランプリ出場事業所 管理者）
- ・普段染みついた自己流のものがあるため、改めて基本に戻ろうとするのに時間がかかったが、初心に戻ることができた。（介護技能グランプリ 出場者）
- ・以前より、自立支援・声かけなど様々な点を考えながら介助することができるようになった。（介護技能グランプリ 出場者）